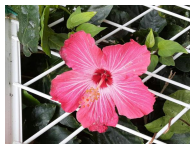


『風は南から』

令和7年度 校長室便り
(5月28日)(第4号)



「守・破・離」とは？

県高校総体陸上砲丸投げで3位に入賞した伊地知ユニスさんの新聞の記事に、「1投目で確実に決勝に残る記録を出し、徐々に上げていくプランだったが、力みすぎて記録が伸びず、泣きそうだった。5投目は、記録や表彰台を気にせず練習で取り組んでいるスムーズな回転を意識して、気持ちを落ち着かせ、切り替えたことが功を奏し、大会で初めて10Mの記録を出した」というものがありました。私はこれを読んで「守破離」という考え方を思い出しました。「守」とは、先輩や先生から教えられたことを守り、基礎を身につける段階、「破」とは、基礎を習得した上でそれを応用させ発展させる段階。「離」が独自のスタイルを確立させ、新たな価値を生み出す段階です。うまくいかない時に、基本に戻って忠実にそれを再現しようと努力したことで、自分の殻を破ることができたのではないかと思います。短い時間でこれができたのも日頃の練習の賜です。

陸上部 南九州大会出場決定！

県高校総体に出場した陸上部の2人が、6月12日から熊本で始まる南九州大会に出場することが決定しました。おめでとうございます。さらにインターハイ出場を目指して頑張ってください。

女子円盤投げ3位・女子砲丸投げ3位(2種目)

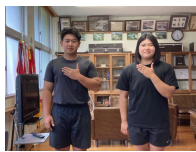
伊地知(3年)

男子円盤投げ5位

男子ハンマー投げ5位

男子砲丸投げ5位(3種目)

福(3年)



先輩から「近況報告」です！

「駒澤大学・医療健康科学部・診療放射線技術科学科」に進学した先輩から、メールが届きました。一部抜粋します。

私は、予想していなかった大学に進学しました。しかし、結果として現在大変充実しています。なぜなら、それなりに有名な大学だったために、それなりに予算があり、キャンパスも綺麗で充実しています。また、周りの同級生たちも自分と似たような生徒が多いため、高校時代よりも楽しく生活できています。また、東京の都会に位置しているため、えらぶでは考えられないような便利で充実した生活があります。私の大学は、進学後に明らかに理系が苦勞することが明白でした。大学生は、自分たちで進級するために必要な講義を自分たちで時間割に組まないといけません。文系はそこまで履修する講義を入れなくていいわけですが、理系は必修科目のおかげで、高校の延長線のような時間割が待っていました。しかし、いろいろな入試方法の学生がいるため、高校の復習を主とした講義もあります。そのため、そこまで苦ではありません。逆に学校で自習を行なっているため、週1のレポートもすぐ終わります。また、電車の頻度も高く運賃が安いので、とても便利です。土日になると、バイトをしたり、渋谷に行ったりして充実しています。バイトの時給も高いので、働き甲斐もあります。皆さんにもMARCHや日東駒専などを受けてほしいです。

学年朝会

5月19日(月)は、令和7年度第1回目の学年朝会が行われ、3年生と2年生の会に参加しました。3年生では、学年主任の宮脇先生の講話がありました。これから始まる行事は、高校総体・体育祭・文化祭等、「高校生活最後の」という言葉が前につくことになる。そのため、勉強することも大切だが、「今しかできないことに全力を出し切ってほしい」ということと、島立ちまで残り10ヶ月半。充実した高校生活を送るためにも、登下校中交通事故に遭わないよう細心の注意を払ってほしいという内容でした。2年生では、2人の生徒スピーチの後、学年主任の山下先生の講話がありました。2年生から始めた「読トレ」を利用して、「読んで書く」という習慣を作ること、そして、感想を書くことを習慣化できた人は、次に要約を書くようにレベルアップしようという話がありました。本年度、各学年でいろいろな取組が始まっています。皆さんが、今後どう成長していくのか大変楽しみです。



ボクシング部 九州大会出場決定！

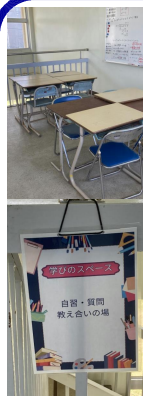
県高校総体に出場したボクシング部の3人が、それぞれ準優勝し、6月20日から福岡で始まる九州大会に出場することが決定しました。おめでとうございます。

バンダム級	準優勝	三島(3年)	九州大会
ライト級	準優勝	永山(3年)	九州大会
ライトウェルター級	準優勝	宮山(2年)	九州大会
フライ級	第3位	宮山(1年)	



学び合いのスペース

本年度から職員室の入りの横にあるホワイトボードに、数学の問題が書いてあるのに最近気づきました。どうも数学の先生方が、入れ替わりで問題を出してくださっているようです。「大学数学は難しかったけど、友達と分からないことを共有して教え合うのが楽しい時間でした」等のコメント付きです。通る生徒の誰か一人でも興味を持ってくれればいいという気持ちで始めたそうです。いい試みだと思います。また、ホワイトボードの前には、生徒が教え合うことができるように、いつの間にか机が並んでいました。放課後には、数学の問題を解いたり、英語の追試を受けたりする生徒が利用していました。ここで勉強すれば、先生方にも気軽に質問できるので、よい空間ができたなと感じました。



体育祭に向けて「エイサー」の練習

体育科の村松先生が転勤されたので、今年の体育祭のエイサーは存続できるのかと心配していましたが、取り越し苦労でした。体育の授業は、体育科の先生方とエイサー部員による模範指導、そしてエイサー部の動画を見ながらの練習で準備が進んでいました。1年生の皆さんは、初めての経験で覚えるのが大変だと思いますが、頑張ってくださいね。

